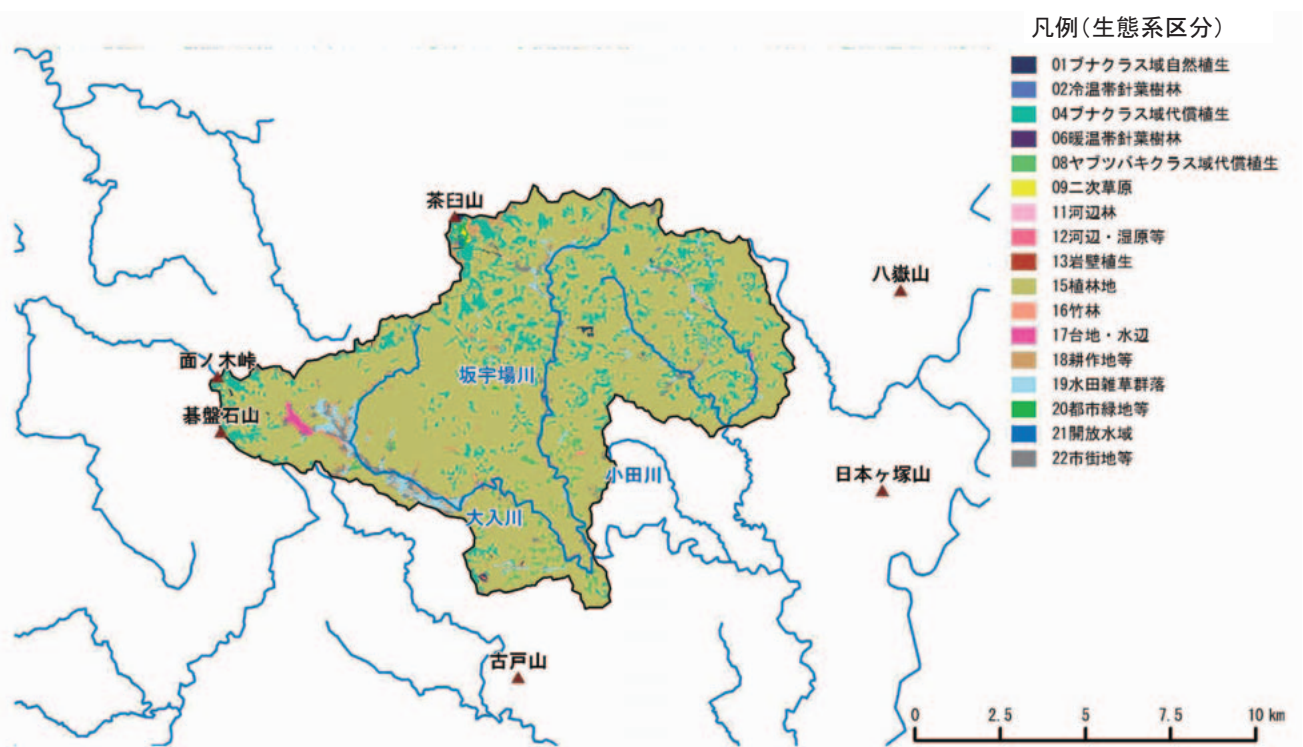


地域番号	9	水系	天竜川水系	地域名	源流地域
所在市町村	豊根村、設楽町	標高	518～1,410m	流域面積	10333.9ha
河川	大入川、坂宇場川、小田川				
自然環境の特性	生態系区分	優占生態系区分: 植林地 8157.7ha(78.9%) ブナクラス域自然植生 13.5ha、冷温帯針葉樹林 5.7ha、ブナクラス域代償植生 1181.1ha、ヤブツバキクラス域自然植生 150.4ha、暖温帯針葉樹林 6.1ha、ヤブツバキクラス域代償植生 150.4ha、河辺林 12.2ha、河辺・湿原等 31.4ha、岩壁植生 0.04ha、台地・水辺 27.2ha、耕作地等 223.3ha、開放水域 24.5ha、市街地等 222.0ha			
	地形	優占地形: 山地急斜面 8820.4ha(85.4%) 山地緩斜面 321.7ha、砂礫台地及び岩石台地 155.5ha、扇状地及び谷底平野 1036.3ha			
	地質	優占地質: 片麻岩類 5604.2ha(54.2%) 砂岩・泥岩・礫岩など(いわゆるグリーンタフを含む)(緑色凝灰岩) 2136.3ha、安山岩類 181.7ha、花崗岩類 2411.6ha			
	土壌	優占土壌: 褐色森林土 8940.7ha(86.5%) 乾性褐色森林土(I) 1253.9ha、黒ボク土 139.3ha			
	植生	優占植生: スギ・ヒノキ・サワラ植林 8137.3ha(78.7%) シラキーブナ群集 2.9ha、コハクウンボク・イヌブナ群集 5.5ha、ウラジロモミ群落 0.9ha、ツガ群落 4.8ha、ヤマタイミンガサ・サワグルミ群集 0.3ha、ヤマハンノキ群落 4.7ha、クレーミズナラ群集 557.1ha、コナラ群落(V) 458.3ha、アカシデーイヌシデ群落(V) 20.9ha、オニグルミ群落(V) 0.7ha、アカマツ群落(V) 43.1ha、落葉広葉低木群落 13.5ha、ススキ群団(V) 4.6ha、伐採跡地群落(V) 87.5ha、シキミーモミ群集 6.1ha、ヤナギ高木群落(VI) 0.2ha、ヤナギ低木群落(VI) 12.0ha、クレーコナラ群集 99.1ha、アカシデーイヌシデ群落(VII) 0.8ha、モチツツジ・アカマツ群集 16.8ha、アカマツ群落(VII) 4.0ha、クズ群落 10.1ha、他採跡地群落(VII) 19.5ha、ヨシクラス 0.6ha、ツルヨシ群集 29.8ha、溪流辺植生 1.0ha、カラマツ植林 19.4ha、その他植林 0.9ha、竹林 3.6ha、牧草地 63.4ha、路傍・空地雑草群落 27.7ha、放棄畑雑草群落 2.3ha(0.02%)、果樹園 0.4ha、茶畑 13.7ha、畑雑草群落 129.9ha、水田雑草群落 265.9ha、放棄水田雑草群落 5.9ha、市街地 187.1ha、緑の多い住宅地 8.3ha、残存・植栽樹群をもった公園、墓地等 3.3ha、工場地帯 2.0ha、造成地 28.6ha、開放水域 25.1ha、自然裸地 4.3ha			
地域生態系の特徴	茶臼山を含む地域。地形は、茶臼山周辺は高原状になっており、大入川沿いには盆地が広がっている。植生は、ブナクラス域が多くを占め、ヤブツバキクラス域は少ない。植林地が約80%を占めているが、その他ではブナクラス域代償植生が茶臼山の東側に広く分布しており、自然林も点在している。茶臼山周辺の高原地には、牧場などの二次草原がみられ、草地性の植物であるアヤメや草地性のチョウ類であるチャマダラセセリ等の生息生育確認記録がある。県下では少ないブナクラス域の自然植生が分布しており、希少な植物も多く生育している。また、自然植生には、大木が多く存在することから、アオベンケイ、ヤシヤビシヤクといった着生植物や樹洞性のコテングコウモリといったコウモリ類の生息生育確認記録がある。このため、茶臼山周辺は、生物多様性ホットスポットとなっており、保全上重要な地域である。				
確認記録のある希少な動植物	<p>【維管束植物】 105種(EX:4, CR:3, EN:25, VU:43, NT:30) EX: オオナンバンギセル、ヒロハツリバナ、ミヤマシダ、ヤナギラン CR: コアツモリソウ、ハナノキ、フガクズムシソウ EN: アオベンケイ、アヤメ、イチイ、イワツクバネウツギ、エビラシダ、オオダイコンソウ、オオバショリマ、カジノキ、キバナノアマナ、クラガリシダ、クロバナキハギ、シオガマギク、セリバシオガマ、チチブホラゴケ、ヒロハテンナンショウ、ベニバナイチャクソウ、ミカワバイケイソウ、ミツバフウロ、ミヤマシグレ、ミヤマツツトリモチ、ムカデラン、ヤシヤビシヤク、ヤマクワガタ、ユモトマンギサ、ヨコグラヒメワラビ VU: アオホオズキ、アキノハハコグサ、アスヒカズラ、イブキヌカボ、イワキンバイ、ウダイカンバ、エンシュウツリフネ、クロベ、コイチヨウラン、コガネシダ、コケミズ、コタチツボスミレ、サギソウ、スギラン、セツブンソウ、ツゲ、ナツエビネ、ナベナ、ニシノホシモンジスゲ、ノダケモドキ、ハウチワカエデ、ハクサンハタザオ、ハナゼキショウ、ハナヒリノキ、ヒゲシバ、ヒメイチゲ、ヒヨクソウ、ビロードノリウツギ、ヒロハノハネガヤ、ヒロハハナヤスリ、ヒロハヤブソテツ、ホソエカエデ、ホソバイヌタデ、ホソバシヤクナゲ、マツバラン、ミカワコケシノブ、ミカワショウマ、ミズチドリ、ヤマジソ、ヤマシヤクヤク、ヤマトボシガラ、ヨツバハギ、ルイヨウショウマ NT: アズマイチゲ、イワシヤジン、ウラジロモミ、エビネ、オオクボシダ、オオバクサフジ、オオミゾソバ、オオヤマサギソウ、キクムグラ、キバナハナネコノメ、コイケマ、コウヤマキ、サクラスミレ、ササバギンラン、ジグムスゲ、セッコク、ソバナ、タマガワホトギス、ヌカイトチシダ、ハシドイ、ヒオウギ、ヒメニラ、ホクチアザミ、ホテイシダ、マイヅルソウ、マツムシソウ、ミツバベンケイソウ、ミヤマザクラ、ミヤマムギラン、ミヤマワラビ</p> <p>【蘚苔類】 14種(CR:2, EN:4, VU:5, NT:3) CR: クロゴケ、ヒカリゴケ EN: エゾチョウチンゴケ、ナミガタチョウチンゴケ、フジノマンネングサ、ホンシノブゴケ VU: キンモウヤノネゴケ、コキシノオゴケ、シノブヒバゴケ、マツムラゴケ、マルバヒメクサリゴケ NT: イチヨウウキゴケ、イワダレゴケ、オオミズゴケ</p> <p>【哺乳類】 9種(CR:1, EN:1, VU:1, NT:6) CR: コテングコウモリ EN: テングコウモリ VU: アズマモグラ NT: キクガシラコウモリ、コキクガシラコウモリ、スミスネズミ、ハタネズミ、ムササビ、ヤマネ</p> <p>【鳥類】 34種(CR:3, EN:6, VU:11, NT:14) CR: オオジシギ、コノハズク、フッコウソウ EN: オオアカゲラ、クマタカ、ハヤブサ、マミジロ、ミゾゴイ、ヤマセミ VU: アカショウビン、アカハラ、ウズラ、カワガラス、コマドリ、サシバ、ジュウイチ、ノジコ、ハチクマ、ホオアカ、ヨタカ NT: オオバズク、オオコノハズク、オオタカ、クイナ、クロツグミ、コサメビタキ、コルリ、サンコウチョウ、ツツドリ、ツミ、フクロウ、ミサゴ、ミノサザイ、ヤマシギ</p> <p>【爬虫類】 1種(DD:1) DD: タカチホヘビ</p> <p>【両生類】 4種(NT:3, DD:1) NT: ハコネサンショウウオ、ヒダサンショウウオ、モリアオガエル DD: ヤマアカガエル</p> <p>【昆虫類】 14種(CR:1, EN:1, VU:7, NT:1, DD:4) CR: チャマダラセセリ EN: スジボソヤマキチョウ VU: ウラジャノメ、ウラナミジャノメ、ギンイチモンジセセリ、コキマダラセセリ、スジグロチャバネセセリ、フジミドリシジミ、ムモンアカシジミ NT: オカモトツヤアナハネムシ DD: オオキノコムシ、チビクチキウマ、ヒメカバノキハムシ、ミカワクチキウマ</p> <p>【貝類】 3種(NT:3種) NT: オクガタギセル、トノサマガセル、ミカワギセル</p>				

当該地域の位置



生態系区分図



茶臼山

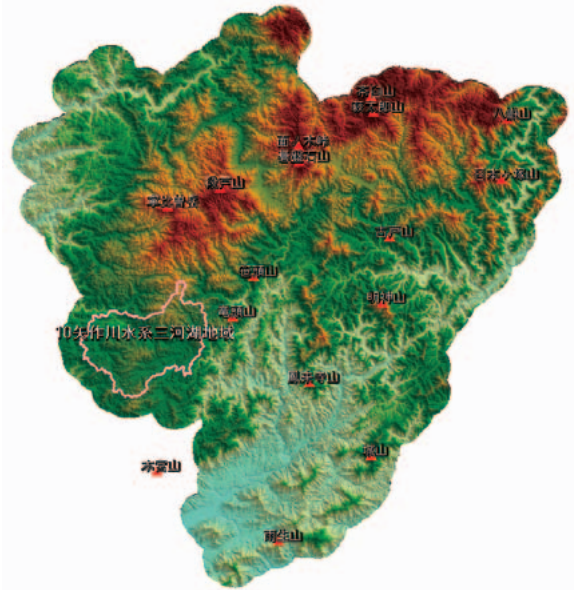


ヤマシャクヤク



地域番号	10	水系	矢作川水系	地域名	三河湖地域
所在市町村	豊田市、新城市	標高	379～862m	流域面積	4781.2ha
河川	巴川、野原川、大桑川、菅沼川、黒瀬川、中川				
自然環境の特性	生態系区分	優占生態系区分: 植林地 3244.5ha(68.1%) ブナクラス域代償植生 3.5ha、ヤブツバキクラス域自然植生 0.3ha、シイ・カシ二次林 13.2ha、ヤブツバキクラス域代償植生 894ha、河辺林 1.4ha、河辺・湿原等 7.3ha、竹林 4.2h、耕作地等 92.7ha、水田雑草群落 286ha)、開放水域 102.3ha、市街地等 114.2ha			
	地形	優占地形: 山地急斜面 2972ha(62.2%) 山地緩斜面 1467.6ha、扇状地及び谷底平野 341.6ha			
	地質	優占地質: 花崗岩類 3806.5ha(79.6%) 洪積砂礫(段丘堆積物を含む) 283.6ha、片麻岩類 691.1ha			
	土壌	優占土壌: 残積性未熟土(赤黄色土混在型) 3011.8ha(63.0%) 褐色森林土 188.6ha、乾性褐色森林土(I) 1225.0ha、赤色土 239.6ha、黒ボク土 116.3ha			
	植生	優占植生: スギ・ヒノキ・サワラ植林 3244.5ha(67.9%) クリーミズナラ群集 0.5ha、コナラ群落(V) 2.9ha、アカマツ群落(V) 0.1ha、イロハモミジ・ケヤキ群集 0.3ha、ヤナギ低木群落(VI) 1.4ha、シイ・カシ二次林 13.2ha、クリーコナラ群集 523.8ha、モチツツジ・アカマツ群集 344.9ha、伐採跡地群落(VI I) 25.2ha、ヨシクラス 0.5ha、ツルヨシ群集 6.8ha、竹林 4.2ha、牧草地 12.1ha、ゴルフ場・芝地 2.7ha、路傍・空地雑草群落 26.1ha、茶畑 33.4ha、畑雑草群落 18.3ha、水田雑草群落 278.3ha、放棄水田雑草群落 7.6ha、市街地 81.6ha、工場地帯 11.0ha、造成地 21.6ha、開放水域 102.3ha			
地域生態系の特徴	ダム湖である三河湖を含む地域。菅沼付近には高原状の地形が広がっている。植生は、ほとんどがヤブツバキクラス域であり、ブナクラス域は少ない。自然植生は少なく、植林地が約70%を占めている。このほかに代償植生が広く分布している。河川沿いの平地には、土地利用である水田雑草群落が広がっている。また、多数の湿地が存在しており、サギスゲ、サワランといった湿地性の植物やキヌツヤミズクサハムシ、ヒメタイコウチといった昆虫類の生息生育確認記録があることから、湿地については、周辺植生を含めた植生保全の必要性が高い。				
確認記録のある希少な動植物	<p>【維管束植物】 11種(CR:3、EN:1、VU:4、NT:3) CR: サギスゲ、サワラン、ヌマクロボスゲ EN: トキソウ VU: アキノハハコグサ、ヒゲシバ、ミズチドリ、ミタケスゲ NT: クリンソウ、ホクチアザミ、マツムシソウ</p> <p>【蘚苔類】 3種(VU:1、NT:2) VU: ハリミズゴケ NT: イボミズゴケ、オオミズゴケ</p> <p>【鳥類】 10種(CR:1、EN:2、VU:1、NT:6) CR: オオジシギ EN: クマタカ、ヤマセミ VU: ハチクマ NT: オオコノハズク、オオタカ、ツミ、フクロウ、ミサゴ、ミノサザイ</p> <p>【両生類】 4種(VU:1、NT:1、DD:2) VU: ナゴヤダルマガエル NT: モリアオガエル DD: ツチガエル、ヤマアカガエル</p> <p>【淡水魚類】 1種(NT:1) NT: メダカ</p> <p>【昆虫類】 10種(CR:2、EN:2、VU:3、NT:3) CR: ヒメシジミ、ヒメヒカゲ EN: ゲンゴロウ、タガメ VU: ウラナミジャノメ、オオイトトンボ、フタスジサナエ NT: キヌツヤミズクサハムシ、ヒメタイコウチ、モートンイトトンボ</p>				

当該地域の位置



生態系区分図



※植生図が整備されておらず、生態系区分ができていない部分については地形図を示した。

長ノ山湿原



モリアオガエルの卵塊

